

豊中市身体障害者福祉会 聞き取り実施報告

1. 対面ヒアリング

	部会名	実施日	対象	方法
豊中市 身体障害者福祉会	肢体部会	令和4年 4月13日（総会）	会員10人、来賓1人	面接・集団聞き取り
	ろうあ部会	同年 4月17日（総会）	会員12人、来賓10人程度	面接・集団聞き取り
	視覚部会	同年 5月6日（役員会）	会員10人	面接・集団聞き取り
支援ボランティア	要約筆記ボランティアグループ「ダンボ」	同年 5月31日（岡町図）	会員1人	面接・個人聞き取り

2. 書面ヒアリング

資料3およびgoogleフォームによるアンケートを併用しました。

	部会名	実施期間	対象	方法
豊中市 身体障害者福祉会	肢体部会	令和4年 5月13日～31日	会員30人（総会出席者含む）	ひまわりから 質問紙郵送
	ろうあ部会	同年 5月13日～31日	会員33人（総会出席者含む）	
	視覚部会	同年 5月13日～6月15日	会員56人（役員会出席者含む） 内、点字31人	

▼ 1 - 1. 対面ヒアリングの記録（4件）

案件 1：身体障害者福祉会肢体部会定期総会との意見聞き取り（肢体不自由）

出席者：肢体部会員 10 人 【図書館】森田・浅尾

日時：令和 4 年（2022 年）4 月 13 日（水曜）10 時 00 分～11 時 20 分

場所：豊中市障害福祉センターひまわり多目的室

内容：豊中市（仮称）中央図書館基本構想の概要と障害者サービスのあり方について

記録：今回の聞き取りと基本構想の概要について説明後、意見聞き取り

配布物：説明資料、基本構想【概要版】、サウンディング型市場調査報告【揭示版】

【おもな聞き取り内容】

- 野畑でのホテルのタバコの取組みは、例年参加しているとホテルの減少から環境の悪化が如実に感じられる。そのような取組みは今後も続けてほしい。
- 宅配貸出や郵送貸出の利用に必要なものはあるか。冊数なども知りたい。
- 定期的に家族が借りてきてくれる（2 人）ものの中から読書している。気に入ったものを借りてきてくれるとは限らない。絵手紙、相田みつを、料理の本というように自分の関心のあるテーマを伝えておくこともある。
- 身近なところ、公民館等でも図書に触れることができれば、自分たち以外にも、例えば子どもなどの利用にも適しているのではないか。
- 杖や車イスを使っていると、20～30 分かかる距離では日常的に利用するのは難しい。
- ひまわりを利用するようになって、交流に参加し、人とのつながりが増えた。

<補足説明>

- コロナ禍で中止しているものもあるが、環境や平和、人権などをテーマに、市民と一緒に考えることのできる機会は今後も設ける。
- 郵送貸出は盲人用郵便を用いるため視覚に障害のある人が中心。それ以外の人に図書館職員が資料を宅配している。冊数は 20 冊。期間も長く設定している。毎週宅配するといった頻度では提供していない。
- ご家族やガイドヘルパーさんなどにご協力いただける人でも、図書館職員が希望を伺って選書したものを持ち帰りいただくといった利用も可能。印刷資料に限らず、肢体障害が原因で本を保持して読めない、ページをめくれないというケースでも、録音図書などの耳で読書する資料をご利用いただけるので、図書館に相談してください。
- 図書館の空白地域には動く図書館の巡回や、公民館等での団体貸出などのサービスを提供している。話題にされた場所は、管理上の理由などで一時的に休止している場所なのかも知れない。

- 電子書籍の提供はじめ、非来館型のサービスの充実に取組んでいる。
- 基本構想でも機能イメージとして「人と人をつなぎ、まちを元気に」することを掲げている。
資料、情報の提供機能に加えて、そういう面も重視している。

<備 考>

- ・身体的理由により来館しにくい実態を確認した。
- ・宅配貸出や郵送貸出など非来館型サービスへのニーズを確認した。
- ・周りの協力を得て、読みたい本を借りている人もいる。
- ・図書館でなくても身近な場所に図書がある環境には一定の評価がある。

案件 2 : 身体障害者福祉会ろうあ部会定期総会との意見聞取り（聴覚障害）

出席者 : ろうあ部会員 12 人（ほかに来賓 10 人程度、手話通訳者 2 人、ひまわり職員 1 人）

【図書館】 浅尾

日 時 : 令和 4 年（2022 年）4 月 17 日（日曜）13 時 00 分～14 時 00 分

場 所 : 豊中市障害福祉センターひまわり

内 容 : 豊中市（仮称）中央図書館基本構想の概要と障害者サービスのあり方について

記 録 : 今回の聞取りと基本構想の概要について説明後、意見聞取り

配布物 : 説明資料、基本構想【概要版】、サウンディング型市場調査報告【揭示版】

【おもな聞取り内容】

- スマホやモバイル PC などにより情報収集できるため、以前より図書館を利用することは大幅に減った。
- 介護やほかのことで忙しいので、読書する余裕がない。
- 図書館は子どもが利用するというイメージ。成人すると仕事などほかのことがあるので、時間が合わない。
- 子どもの絵本や動画に、手話の字幕を付けて、提供してはどうか。
- 手話をテーマにした絵本も出版されている。（「手話ではなそう」シリーズ）探し絵を楽しむように、手話に触れ、学ぶことができる。
- 映画会や落語会に手話通訳を付ける場合は、台本をあらかじめ通訳者に提供しておくほうがよい。
- 書架分類では、手話の本は 378 に分類されることが多いが、ろう者にとっての手話は日本語や諸外国語と同じ言語にあたる。8 類に分類されてしかるべき。両方の本棚に配架されていてもいいのではないか。

<補足説明>

○スマホ等の利便さは理解できるので、必要になった時に図書館を利用していただけるとよいと思う。本を借りるだけではない機能も図書館は有しているので、そういう使い方があっても知っていただけると嬉しい。

○電子書籍の貸出サービスを開始する予定。モバイル端末でも利用できるもので、それをきっかけに図書館利用を再開していただければどうか。

○成人しても利用していただきやすいよう、開館時間なのか、資料の提供方法なのか、検討は必要だが、心身の障害とは関係なく、共通する課題だと思う。

○視覚障害のある子どもに適したバリアフリー資料（点字図書、布の絵本など）は一定程度収集できているが、聾の子どものための資料はあまりない。文字情報以外でも十分楽しめる日本語資料で、ある程度のニーズは満たせているのであろうが、バリアフリー資料の情報を入手して、提供に努めたい。動画資料の有用性は、協議会でも情報提供のあったところなので、数は限られているが、そういう資料の収集、提供の検討を進めたい。

○基本構想でも「滞在」や「交流」という機能についても注目している。

<備 考>

- ・情報取得についてはスマホなどモバイル機器を使いこなしている。それらと図書館利用で得られるものが感覚的に等価。
- ・動画や手話字幕付き資料へのニーズを確認した。相互貸借を利用するなど多様な提供方法により対応か。
- ・手話による窓口対応。場合によっては手話通訳者の活用も。

案件 3：障害者福祉会視覚部会役員会との意見聞取り（視覚障害）

出席者：視覚部役員 10 人 【図書館】森田・浅尾・山口・塩地

日 時：令和 4 年（2022 年）5 月 6 日（金曜）14 時 00 分～14 時 25 分

場 所：豊中市障害福祉センターひまわり多目的室

内 容：豊中市（仮称）中央図書館基本構想の概要と障害者サービスのあり方について

記 録：今回の聞取りと基本構想の概要について説明後、意見聞取り

【おもな聞取り内容】

- 中央図書館の建設については耳にしたことがあるが、くわしくは知らない。
- 豊中市立図書館を利用したことがある 2～3 人 ない 7～8 人
- 対面朗読は、ひまわりで対応してもらっていた。今は、利用者が少ないこともあってか、ひまわりでの対応がなくなった。図書館の場所が分からないので知らない場所に行くより慣れた場所への移動は負担が少なく、利用しやすい。駅から建物まで危険の少ない口ケーションだと通いやすい。

- サピエの利用 スマートフォンでの利用1人、PC1人 知らない1人
音声をダウンロードして利用している。
- ラジオをよく聴く。
- 新刊情報は、サピエ、日本ライトハウス、点字毎日、大阪府立中央図書館で見ている。市立図書館からも情報が届く。日本ライトハウスや大阪府立中央図書館は登録をしてメールでの配信になるので、PCやスマホを使えない人は利用できない。
- スマホが使えなくても、サピエ利用に適したリンクポケットで図書を読むことはできるが、これも通信環境に影響される。
- 豊中市でもスマホやPCを使う人、使えない人の差が大きくなっているのでは何かしないと
いけないと思っている。講習会に参加したくらいでは、使おうというところまで進まない。
- 中央図書館に関して、Zoomでの対面朗読（ご本人はSkypeを利用）をもっと使えるようにしてほしい。対面朗読室がひとつしかない、利用したいときに使えないことがよく起こるから、複数必要。
- 電話でCDの貸出対応をしてもらっているが、電話でリクエストをしても良いのか。

<補足説明>

- Zoomでの対面朗読は、図書館の数だけ対応できる。確かに対面朗読室が1室しかないと事前の予約が必要になる。気軽に利用できるような環境を整える必要性を感じている。岡町図書館の対面朗読室は防音設備が弱いのが難点である。
- 岡町図書館にお電話でリクエストをお聞きして該当のCDを貸し出すことは可能。
- サピエの登録は、図書館などを通してできることになっている点を改めて説明。
- （仮称）中央図書館では図書を借りる以外の「滞在」や「交流」という機能についても検討している。

<備 考>

- ・本市でも情報機器の利用能力に個人差があり、当事者間でも課題認識されていることを確認した。
- ・図書館以外のところで情報を得ている。
- ・通いやすさは、実際の行程間の安全確保はもちろん、それを体験で知ってもらうことも必要

案件4：豊中筆記通訳グループ“ダンボ”との意見聞取り（聴覚障害）

出席者：代表：田口さん 【図書館】浅尾

日 時：令和4年（2022年）5月31日（火曜）10時30分～10時50分

場 所：岡町図書館

内 容：（仮称）中央図書館や今後の障害者サービスのあり方について

記 録：ろうあ部会実施のアンケートに基づき集約いただいた内容をもとに、意見聞取り

【おもな聞き取り内容】

- 出入り口に守衛さんがいるときは質問しやすい。ただ常時待機している訳でもないし、本来の仕事の範囲を越えると思う。受付・案内のスタッフが望ましい。
- 調べること、知りたいことができたときにコミュニケーションできることが大事。声をかけやすい雰囲気や、適切なスタッフ配置、それがわかる掲示など、そういうことが必要である。図書館員から紹介されて、適した資料の提供を受けたことがあり、そういう体験が誰でも受けられるようにしてほしい。
- カウンターに「耳マーク」があって、筆談できるということが伝わる。さらに入館口に掲出してあると、安心して建物に入ることも可能になる。
- 手話によるコミュニケーションが可能な人は聴覚障害者の中でも多数派ではない。中途失聴者が手話を身に付けるのは簡単ではない。補聴器の性能にも限界があり、筆談によるやり取り、文書による伝達は正確性の点からも求められている。(手話による対応が不要という訳ではない)
- 聴覚が働かないため、より視覚に負担がかかる。掲示の文字も一定以上の大きさが確保されていると良いと思う。
- 聴覚障害者との要約筆記などコミュニケーションの特徴や方法に関して、ボランティアの観点から職員研修に協力することもできる。

<集約意見(転載)>

- 駐車場があれば利用者は拡大すると思う。自転車置場は屋根つきで、乗り降りに困らないようにしてほしい。(親子連れ、雨天時など)
- 入口に無人か、警備員か警備員さんがいるだけでは不親切。受付が無理なら、1階スペースから見通しをよくして、とまどう方に案内を(お声かけを)できるようにしてほしい。
- 車椅子、ベビーカー、手押し車など気兼ねなく安全に利用できるようスロープなどにしてほしい。
- トイレは大切。おむつ交換、授乳室も含め、安心して利用できるようにしてほしい。
- 駅近で公園、コンビニ、カフェなど隣接していれば、より利用者増では。
- 館内表示、どこに何があるかの表示はわかりにくい。予約図書の並べ方もわかりづらい。
- 保育所、幼稚園、小学校～高校との連携を深めていくと広がると思う。
- 図書の入れかえ、図書館員からの手ほどき、交流など専門職から子どもたちへ
- 利用時間の拡大が望ましい。螢池は週2回19時までだが、20～22時とか延長してはどうか。
- レコード鑑賞ふやしてほしい。
- 図書館協議会に介護職員、ひまわり職員、事業所職員など参加すれば、より情報が得られるのでは。
- 音のゾーニングとは？

- 情報リテラシー支援、具体的には？
- 小中学校のICT活用の学びへの推進支援、具体的には？
- 「耳マーク」は聞こえない、聞こえにくいことを知ってもらうために考案されたマーク。理解を深めるため、設置してほしい。
- 閲覧室、読書室の充実を
- 学習空間が狭く、学習の幅を広げられない。
- 書籍名がわかるものはネットで予約しているが、目的がなくても閲覧できる件数があれば楽しい。

<備 考>

- ・コミュニケーション手段としての筆談や手話、適切な掲示などの必要性を確認した。
- ・「耳マーク」を入館口に掲示したり、掲示物の文字の大きさを見直したり、今から対応できることもある。
- ・当事者を取り巻く方々との意見交換により得られる情報もある。

▼ 2 - 1. 書面ヒアリングの回答

視覚部会の会員9人から回答がありました。

肢体部会、ろうあ部会の会員からの回答はありませんでした。

質問は対面ヒアリングでお聞きしたものと同一内容です。

豊中市立図書館を利用したことがありますか
・はい（7人） 回答なし（2人）
図書館を利用するうえで困っていることはありませんか
<ul style="list-style-type: none"> ・あります ・ひとりで図書館に行けないため、ガイドヘルパーを依頼しなければならないことで、利用機会が減ります。 ・図書館に行くための介護（介助か）が必要 ・岡町駅から図書館まで点字ブロックが繋がっていません。リブ式区画線（でこぼこ白線）が途中まで敷設されていますが、図書館の入り口までは、それも繋がっていません。 ・岡町図書館の2階フロア階段に、盗難防止ゲートと植木鉢がおいてあり、消防法上問題があります。階段のそばにものを置いてはいけません。また、そこにものを置くことにより、視覚障害者は手すりにそって階段をのぼることができません。 ・対面朗読室がすくなく、予約がとれないことがあります。 ・全盲視覚障害者がつかえる情報端末がありません。 <p>★対面朗読ボランティアさんに、ネットで調べものをしてもらう場合、岡町図書館には無料Wi-Fiがなく、とても不便です。また、検索する端末、iPhoneやノートパソコンの貸し出しも</p>


<p>なく、ボランティアさんの私物を使わざるをえません。</p> <p>★岡町図書館の対面朗読室は隣が警備員休憩室になっており、休憩の雑談声がきこえて、対面朗読に集中できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし。 ・今のところありません。
<p>対面朗読サービスやプライベート音点訳が利用できることをご存知ですか</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・はい（6人） 回答なし（3人） ・プライベート点訳は知らなかった。
<p>図書館での目や体の不自由な方へのサービス（音訳図書・デイジー図書・点字図書の貸出、宅配・郵送貸出サービス、対面朗読サービス等）はご存知ですか</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・はい（7人） 回答なし（2人）
<p>アクセシブルな電子書籍の貸出サービスにどのようなことを期待しますか</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者が iPhone の読み上げ機能ボイスオーバーをつかって、読み上げさせることのできる電子書籍の購入を希望します。電子書籍の中には、読み上げができないものもあります。 ・電子書籍の扱いがわからない。重複障害者に簡単に扱えるデジタル端末がない。 ・豊中市史 ・利用しないのでわかりません。 ・質問の内容が難しすぎてわかりません。 ・特になし。
<p>障害福祉センター「ひまわり」からのお知らせの他、情報取得や読書に役立つツールを教えてください</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ、タブレット、ガラホ ・豊中市の広報の点字版の紙面 ・サピエ図書館 ・サピエ図書館、ラジコ、点字毎日新聞、日本ライトハウスのメールマガジン ・「ひまわり」からのお知らせって何ですか。
<p>その他、ご意見等ありましたらお聞かせください</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館でもスマホの使い方等を教えてほしい。 ・もっと図書館の本などの情報を視覚障害や体の不自由な人に発信してほしい。情報を知っている人はごく一部と思います。 ・図書館に行くためのサポートを考えてほしい。 ・点字毎日新聞のテキストCDも購読してください。視覚障害者のうち点字をつかえる人は少数です。テキストCDであれば、パソコンをつかって、点字毎日の内容を読み上げさせることができます。 <p>★対面朗読ボランティアさんの謝礼金をもっとたくさん支払ってあげてください。2時間で500円というのは少なすぎます。読書サービスをボランティアにたよるのはやめにして、しっかり</p>

報酬を支払ってください。時給1,000円以上が適当です。

★プライベート音訳サービスはかなり時間がかかります。それよりもテキスト化サービスを導入したらどうでしょう。図書をスキャンしてテキストデータにするサービスです。

- ・防音の対面朗読室ブースを3つほどつくってください。大阪府立中央図書館は10ぐらいあります。
- ・対面朗読サービス時に使えるノートパソコン、iPhoneを貸し出ししてください。もちろんネットがつながったもので。
- ・点字が間違いだらけです。QRコードが点訳されていません。
- ・特になし。

<★印のご意見について>

	項目	対応
1	対面朗読ボランティアさんに、ネットで調べものをしてもらう場合、岡町図書館には無料Wi-Fiがなく、とても不便です。また、検索する端末、iPhoneやノートパソコンの貸し出しもなく、ボランティアさんの私物を使わざるをえません。	貸出端末、通信環境ともすでに整えており、周知不足を解消する必要があります。
2	岡町図書館の対面朗読室は隣が警備員休憩室になっており、休憩の雑談声がきこえて、対面朗読に集中できません。	施設の補修は困難です。対面朗読中は会話に気をつけるよう確認しています。 (仮称)中央図書館建設にあたっては対面朗読室の防音環境に留意します。
3	対面朗読ボランティアさんの謝礼金をもっとたくさん支払ってあげてください。2時間で500円というのは少なすぎます。読書サービスをボランティアにたよるのはやめにして、しっかり報酬を支払ってください。時給1,000円以上が適当です。	令和4年度から市の水準に合わせて金額を見直したところです。
4	プライベート音訳サービスはかなり時間がかかります。それよりもテキスト化サービスを導入したらどうでしょう。図書をスキャンしてテキストデータにするサービスです。	テキストデータ化サービス実施に向けて準備をすすめています。外部機関との連携により、プライベート音点訳の充実に努めます。
別紙	<p>「耳マーク」の出入口への掲出について</p> 	令和4年6月から管理団体の承認のもと出入口への掲出を実施しています。

▼ 2 - 2. google フォームの回答

視覚部会の会員 6 人から回答がありました。

肢体部会、ろうあ部会の会員からの回答はありませんでした。

年齢	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 50代 (3人) ・ 60代 (1人) ・ 70代 (2人) 	
お住まいの地域を教えてください	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新千里南町 (1人) ・ 野畑校区 (1人) ・ 岡上ノ町 (2人) ・ 城山町 (1人) ・ 庄内 (1人) 	
紙に印刷された文字を読めますか	
<ul style="list-style-type: none"> ・ スキャナー使用すると読める (OCR 機能によりテキストデータ化して読むことか) ・ そのままでは読めない (6人) 	
豊中市立図書館を利用していますか	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用している (3人) ・ 以前は利用していたが、1年近く利用していない (2人) ・ 利用したことがない (1人) 	
	利用したことがある：どのように利用していますか
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本や CD、カセットテープ、音声デジータ図書、点字図書などを借りる、および調べてほしいことを相談する (1人) ・ 本や CD、カセットテープ、音声デジータ図書、点字図書などを借りる、および郵送してもらう (1人) ・ 本や CD、カセットテープ、音声デジータ図書、点字図書などを借りる、および対面朗読 (1人)
	1年近く利用していない理由を教えてください
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館に通うのが難しくなった、および借りたいものがない (2人)
	利用したことがない理由を教えてください
	<ul style="list-style-type: none"> ・ その他「パソコンを使っているので、マイブックというソフトからサピエ図書館を利用している (1人)
点字資料について	
点字を読めますか	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 読める (5人) 	

<ul style="list-style-type: none"> ・かんたんなメモや手すりの点字程度なら読める。どちらかというとな読めない（1人） 	
<p>点字で読書しているかたにお聞きします。どのような方法で読書していますか</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館から点字図書や点字雑誌を借りている（2人） ・ピンディスプレイで表示させて読んでいる（同一人） 	
<p>図書館の点字図書の利用状況について教えてください</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・利用したことがある（2人） ・利用したことがない（2人） 	
	<p>利用したことがある：借りる点字図書や雑誌をどのように選んでいますか</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・点字広報の新作図書案内、および知人からの紹介、その他「図書館からの新作図書案内」（1人） ・サピエ図書館の新作図書案内、および知人からの紹介、図書館職員からの紹介（1人）
	<p>利用したことがない：利用したことがない理由を教えてください</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・録音図書を利用しているので、点字図書を読まなくても読書ができる（1人） ・読書以外の楽しみや情報取得手段があるので、あまり利用していない（1人）
<p>点字の新刊図書の情報はどこで知りますか</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ、およびその他「サピエ図書館」（1人） ・インターネット（2人） ・その他「図書館からの新作図書案内」（1人） ・その他（1人） 	
<p>録音資料について</p>	
<p>図書館の録音図書の利用状況について教えてください</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・利用している（4人） ・以前は利用していたが、1年近く利用していない（1人） ・利用したことがない（1人） 	
	<p>1年近く利用していない理由を教えてください</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・借りた録音図書を返すために郵便局まで持っていけなくなった（1人） ・借りたい録音図書がない（同一人）
	<p>利用したことがない理由を教えてください</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・回答なし（1人）
<p>録音図書を聞く時に使用している機器等を教えてください</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・プレクストーク等デージー専用再生機（3人） ・マイブック等のデージー再生ソフトをインストールしたパソコン（1人） ・プレクストーク等デージー専用再生機、および音楽用CDプレイヤーやMP3プレイヤー（1人） ・プレクストーク等デージー専用再生機、およびタブレットパソコンやスマートフォン、その他「点字の本や雑誌を読んでいる（1人）」 	
<p>図書館から借りる録音図書や雑誌をどのように選んでいますか</p>	

<ul style="list-style-type: none"> ・サピエ図書館の新作図書案内（1人） ・サピエ図書館の新作図書案内、および知人からの紹介、図書館職員からの紹介、その他「ラジオ」（1人） ・点字広報の新作図書案内、および図書館職員からの紹介（1人） ・点字広報の新作図書案内、および知人からの紹介、その他「それぞれの点字図書館の通信、『点字毎日』での紹介」読みたい本を点字図書館で探してもらいたい（1人）
録音の新刊図書の情報はどこで知りますか
<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ（1人） ・ラジオ、およびその他「サピエ図書館」（1人） ・インターネット（1人） ・その他「サピエ図書館」（1人） ・その他「点字広報や図書館から送られてくる新刊図書案内」（1人） ・その他「点字図書館の通信、および『点字毎日』（1人）
対面朗読について
図書館の対面朗読の利用状況について教えてください
<ul style="list-style-type: none"> ・利用している（2人） ・利用したことがない（4人）
<ul style="list-style-type: none"> 利用したことがある：利用に際し、困っていることはありませんか
<ul style="list-style-type: none"> ・回答なし（2人）
<ul style="list-style-type: none"> 利用したことがない：利用したことがない理由を教えてください
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館以外の代読サービスを利用している（1人） ・読書以外の楽しみや情報取得手段があるので、あまり利用していない（3人）
マルチメディアデージー図書について
図書館のマルチメディアデージー図書の利用状況について教えてください
<ul style="list-style-type: none"> ・利用したことがない（3人） ・回答なし（3人）
しばらく利用していない、または利用したことがない理由を教えてください
<ul style="list-style-type: none"> ・デージーデータをダウンロードするなど図書館で借りる以外の方法で利用している、および読書以外の楽しみや読書手段があるので、あまり利用していない（1人） ・読書以外の楽しみや読書手段があるので、あまり利用していない（1人）
<p>※以下2問、マルチメディアデージー図書の使用環境、選書方法についての設問は、質問用紙に不備があり、正確な回答を得られませんでした。</p>